

## 第 12 回理事会

10 月 1 日 午後 5 時～7 時 28 分

木下会長、三浦・吉本副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・小田・田中（義）各常任理事、萬・田中（豊）・田村・河村・柴山・城甲・茶川各理事、青柳・山本・武内各監事

### 協議事項

#### 1 中国四国医師会連合医学会について

島根県医師会担当の各種研究会終了後、本会担当となる連合医学会の運営、担当について時系列に説明、確認を行った。

#### 2 日医代議員会の質問について

提案の 2 題について協議、ブロック担当県へ提出することを決定した。

#### 3 平成 22 年度県予算要望事項について

各担当理事から報告のあった要望事項について協議、引き続き検討することとした。

### 報告事項

#### 1 山口県救急フェア in 宇部・AED 心肺蘇生法実技講習会（9 月 10 日）

救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るため表彰・講演会・実技講習会の記念行事が実施されるもの。今年は宇部市において開催され、実行委員会担当として出席した。（弘山）

#### 2 花粉情報委員会（9 月 17 日）

平成 22 年花粉情報システムについて協議。花粉測定講習会を 11 月 29 日（日）に開催する。沖中委員、西川委員の講演後、NPO 花粉情報協会理事長の小笠原 寛先生に講演をいただき、最後に花粉測定の実技講習を行う。（田中義）

#### 3 医事案件調査専門委員会（9 月 17 日）

病院 1 件、診療所 2 件の事案について審議を行った。（小田）

#### 4 郡市医師会学校保健担当理事協議会（9 月 17 日）

学校における新型インフルエンザ対策や学校生活管理指導表、結核健診の現

状などについて協議。学校検尿の手引きを作成するので、内容について意見があれば報告するようお願いした。(茶川)

5 郡市医師会新型インフルエンザ担当理事協議会(9月17日)

新型インフルエンザ医療体制の確保のため、患者の受け入れ体制に係る入院医療機関リストの作成について郡市に協力依頼した。(濱本)

6 公益法人制度改革に伴う移行申請説明会

(9月17日)

特例民法法人の指導監督、移行申請作業と留意事項について説明があった。(事務局長)

7 第2回日本医師会地域医療対策委員会

(9月17日)

次期医療法改正に向け、「地域社会の医療ニーズと医療提供体制の在り方」について検討することになった。(弘山)

8 郡市医師会介護保険担当理事協議会(9月24日)

介護職員処遇改善交付金及び介護認定基準の見直しについて等の協議を行った。(西村)

9 第2回学校医部会役員会(9月24日)

今年度の学校医部会総会を12月6日(日)に開催するので、議案について協議した。法改正のため来年に延期作成になった「学校医の手びき」の目次等検討した。(茶川)

10 動物由来感染症情報関連体制整備検討会

(9月24日)

予防体制整備事業の概要と21年度事業計画案について協議した。(田村)

11 西島英利参議院議員講演会(9月24日)

「これからの日本の医療」と題して講演していただいた。また、日本医師会羽生田常任理事の中央情勢報告もあり、参集者は約150人で大変盛会であった。(木下)

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会

( 9 月 25 日 )

医科では新規 2 件 ( 移転 1 件を含む ) が承認された。( 三浦 )

13 第 64 回国民体育大会 ( トキめき新潟国体 ) ドクターズ・ミーティング ( 9 月 25 日 )

新潟において開催。昨年度開催の「おおいた国体」の医療・救護体制の実績報告や新潟国体の医療・救護体制の紹介、ドーピング防止対策や啓発、新型インフルエンザ対策の活動説明があった。( 城甲 )

14 かかりつけ医認知症対応力向上研修会

( 9 月 27 日 )

徳山医師会において開催。受講者 19 名。( 河村 )

15 女性医師参画推進部会総会 ( 9 月 27 日 )

平成 21 年度事業報告及び年度内事業予定としての、女性医師就労環境・女性医師育児支援等について報告、審議を行った。引き続いて九州大学理事・副学長 水田祥代先生の特別講演、女子医学生による「医学生男女別実態調査」の報告、4 名の先輩女性医師らのパネルディスカッションが行われた。保育サポーターバンクの登録も順調に推移している。( 田村 )

16 勤務医問題対策懇談会「下関市」( 9 月 29 日 )

勤務医の医師会加入について、各病院長と協議を行った。( 木下 )

17 日本医師会女性医師等相談事業連絡協議会

( 9 月 30 日 )

唐澤会長の挨拶、育児・介護休業法の改正について事務局から説明があった。つづいて青森県ほか 6 県医師会から事例発表が行われ、山口県からも小田担当常任理事が、「女性医師保育等支援事業」について披露した。( 田村 )

18 日本医師会生涯教育推進委員会 ( 9 月 30 日 )

都道府県医師会主催の指導医のための教育ワークショップ、セミナー開催等について協議・承認、日医主催の会議等の報告があった。また、平成 22 年度以降の日本医師会生涯教育制度実施要綱について審議を行った。11 月 19 日に都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会が開催される。( 木下 )

19 広報委員会 ( 10 月 1 日 )

会報主要記事掲載予定について協議。歳末放談会の司会は川野委員、テーマは政権交代、新型インフルエンザ、豪雨災害に決定した。また、特別講演会・座談会の司会・出席委員についても決定した。(田中義)

## 20 会員の入退会異動

入会 6 件、退会 10 件(死亡退会含む)、異動 7 件〔10 月 1 日現在会員数：1 号 1,329 名、2 号 925 名、3 号 491 名、合計 2,745 名〕

## 医師国保理事会 第 11 回

### 1 高額療養費特別支給金支給規則の制定について

厚労省から示された参考例を基に作成した支給規則(案)について協議し、本年 10 月 1 日から施行することを承認した。

### 2 平成 21 年度歳入歳出予算の補正について

出産育児一時金の直接支払制度の創設等に伴い、新しい会計勘定科目の設置と予算額の計上が必要となったため、理事の専決処分により予算額を補正することについて協議、議決した。

### 3 全協理事長・役員研修会について(9 月 25 日)

厚労省伊藤善典国保課長による「医療保険制度改革等について」と、上智大学増田雅暢教授による「社会保障の現状と今後の課題について」の講演等があった。(田中豊)